

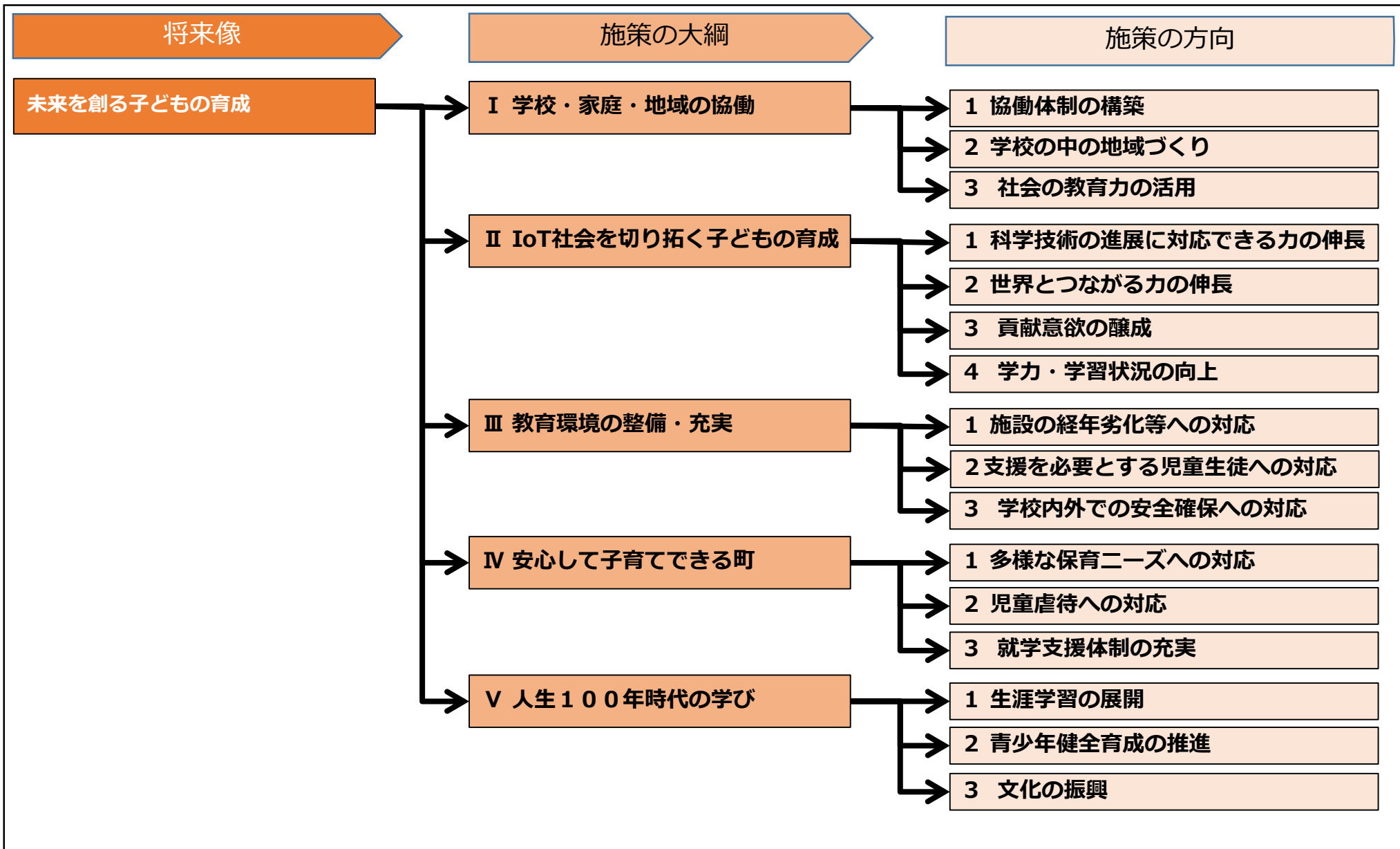
基本計画検討報告

第5次聖籠町総合計画審議会

教育・文化部会

第3章 未来を創る子どもの育成

基本構想の施策体系



第3章 未来を創る子どもの育成

I 学校・家庭・地域の協働

| この分野での変化や課題 | 計画の方向性 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 地域社会のとのつながりや支えあいの希薄化 ● 地域の教育力の低下 ● 学校が抱える課題の複雑化・多様化 ● 学校を支える団体の連携強化 ● 地域に開かれた学校の推進 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校の運営及び必要な支援に関して協議し、保護者及び地域住民等の学校運営への参画や、保護者（PTA）及び地域住民等による学校運営への支援・協力を促進していく。 2. 学校と保護者及び地域住民等との間の信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や子どもたちの健全育成に取り組むため学校運営協議会（コミュニティ・スクール制度）を推進していく。 3. 地域と学校が連携・協働し地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていくため、学校運営協議会と地域学校協働本部を一体的な推進を行い、地域の実情に応じた地域学校協働活動の実施とともに総合化、ネットワーク化を図っていく。 4. 地域・家庭からの支援を得ることによって子どもの生きる力、学力向上など学校課題の解決に貢献する学校を目指していく。 5. 子どもたちの教育は、単に学校だけでなく、学校・家庭・地域社会がそれぞれ適切な役割を果たしつつ相互に連携して行うことの重要性についての意識高揚を図っていく。 |

1 協働体制の構築

| 施策の方向 | 施策目標 | | | | | | | 主要事業名 |
|--|---------------|------------|------|------|------|------|------|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎組織の体制強化 2. 学校・地域・家庭の連携による信頼される学校 | 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | <ul style="list-style-type: none"> ● 学校運営支援事業 |
| | ●学校と団体の協働事業回数 | | | | | | | |
| | 327 | | 330 | 330 | 340 | 350 | 360 | |

第3章 未来を創る子どもの育成

I 学校・家庭・地域の協働

2 学校の中の地域づくり

施策の方向

1. 地域交流棟を軸とした展開
2. 地域人材の活用

施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|---------------------|------------|------|------|------|------|------|
| ●地域交流棟の利用状況(人) | | | | | | |
| 29 | | 30 | 30 | 40 | 40 | 50 |
| ●学校の地域との交流の場の設置率(%) | | | | | | |
| 50 | | 50 | 75 | 75 | 100 | 100 |

主要事業名

- 地域交流棟施設等の活用整備事業

3 社会の教育力の活用

施策の方向

1. 専門機関との連携
2. 学校における働き方改革の推進

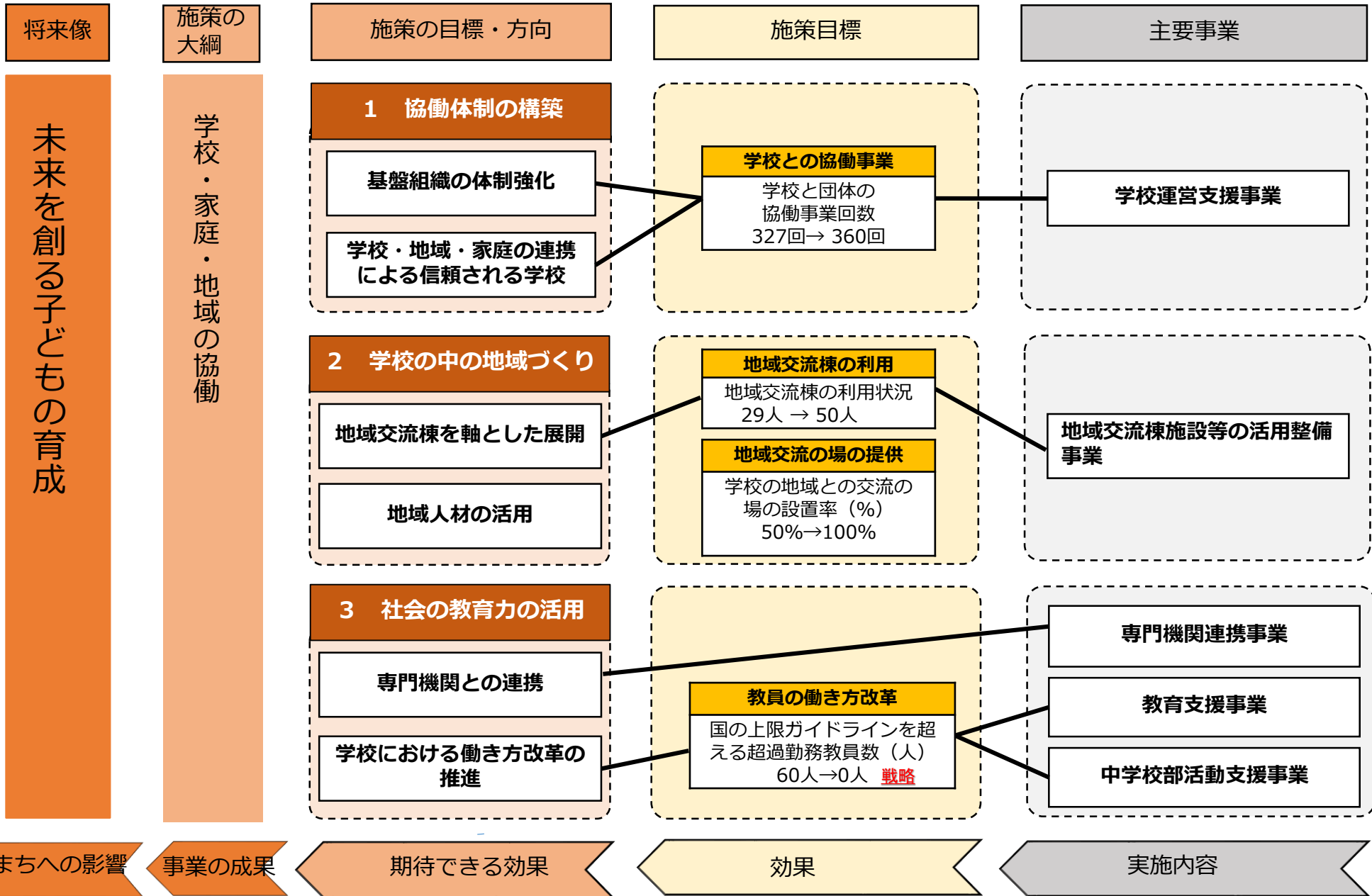
施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|---------------------------|------------|------|------|------|------|------|
| ●国の上限ガイドラインを超える超過勤務教員数(人) | | | | | | |
| 60 | | 30 | 15 | 7 | 3 | 0 |

主要事業名

- 専門機関連携事業
- 教育支援事業
- 中学校部活動支援事業

I 学校・家庭・地域の協働



※ 相関図は主要な項目を結びつけており、他に関連しているものもあります

戦略 = 総合戦略関連事業 **定住** = 定住自立権関連事業 **中枢** = 連携中枢都市圏関連

第3章 未来を創る子どもの育成

Ⅱ IoT社会を切り拓く子どもの育成

この分野での変化や課題

- 一人1台のICT機器（端末タブレット）の活用
- プログラミング教育の充実
- 英語教育の充実
- こども園から中学校まで一貫した教育の確立
- 社会貢献の重要性
- 地域の良さや課題の発見
- 自己肯定の育成

計画の方向性

- 時代に即した教育に対応するICT機器環境の整備・充実を図っていく。
- ICT機器を使った授業改善・授業改革の推進
- ICT教育を推進するため、プログラミング教育推進体制を確立していく。
- 町立こども園・小学校低中学年に必要な英語教材・教具の充実を図っていく。
- イングリッシュキャンプによる英会話教室など誰もが英語に親しむことができる場を提供していく。
- 地域への愛着をもったグローバル人材の育成のため、地域教育プログラムの創造・実施・評価・改善への支援していく。
- 英語検定（実用英語技能検定）の受験推奨を図り、中学終了段階における3級合格者の増加を促進していく。
- 学校を地域社会とつなぎ、社会貢献教育を理解しプログラムを教員と一緒に作り実施していく仕組みを構築していく。
- 社会貢献活動を通じ、社会の中でかけがえのない役割があるという自己肯定感意識の高揚を図る。

1 科学技術の進展に対応できる力の伸長

施策の方向

1. 一人1台のICT機器の活用
2. プログラミング教育の推進

施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|--------------------------|------------|------|------|------|------|------|
| ● 毎日PC等のICTを活用する割合(%)小学生 | | | | | | |
| 7.1 | | | | | | 80 |
| ● 毎日PC等のICTを活用する割合(%)中学生 | | | | | | |
| 78 | | | | | | 100 |
| ● プログラミングが楽しい・好きという割合(%) | | | | | | |
| — | | | | | | 80 |

主要事業名

- ICT教育推進事業
- 専門機関連携事業
- 情報機器ネットワーク管理事業

第3章 未来を創る子どもの育成

II IoT社会を切り拓く子どもの育成

2 世界とつながる力の伸長

施策の方向

1. コミュニケーション活動を支える教材・教具の整備
2. 外国人とのコミュニケーションの場の提供

施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|-------------------|------------|------|------|------|------|------|
| ●イングリッシュキャンプの参加人数 | | | | | | |
| — | 22 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| ●中学生英語検定3級合格者(%) | | | | | | |
| 14 | | | | | | 40 |

主要事業名

- 外国語教育推進事業

3 貢献意欲の醸成

施策の方向

1. 指導サポートの充実
2. 社会貢献活動の参加促進

施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|---------------------------|------------|------|------|------|------|------|
| ●人の役に立つ人間になりたいと思う割合(%)小学生 | | | | | | |
| 81.0 | | | | | | 90.0 |
| ●人の役に立つ人間になりたいと思う割合(%)中学生 | | | | | | |
| 68.9 | | | | | | 90.0 |
| ●地域の行事に参加している割合(%)小学生 | | | | | | |
| 56.3 | | | | | | 80.0 |
| ●地域の行事に参加している割合(%)中学生 | | | | | | |
| 19.7 | | | | | | 40.0 |

主要事業名

- (仮) 社会貢献ファシリテーター育成事業

第3章 未来を創る子どもの育成

II IoT社会を切り拓く子どもの育成

4 学力・学習状況の向上

施策の方向

1. 確かな学力の定着を目指す教育の充実

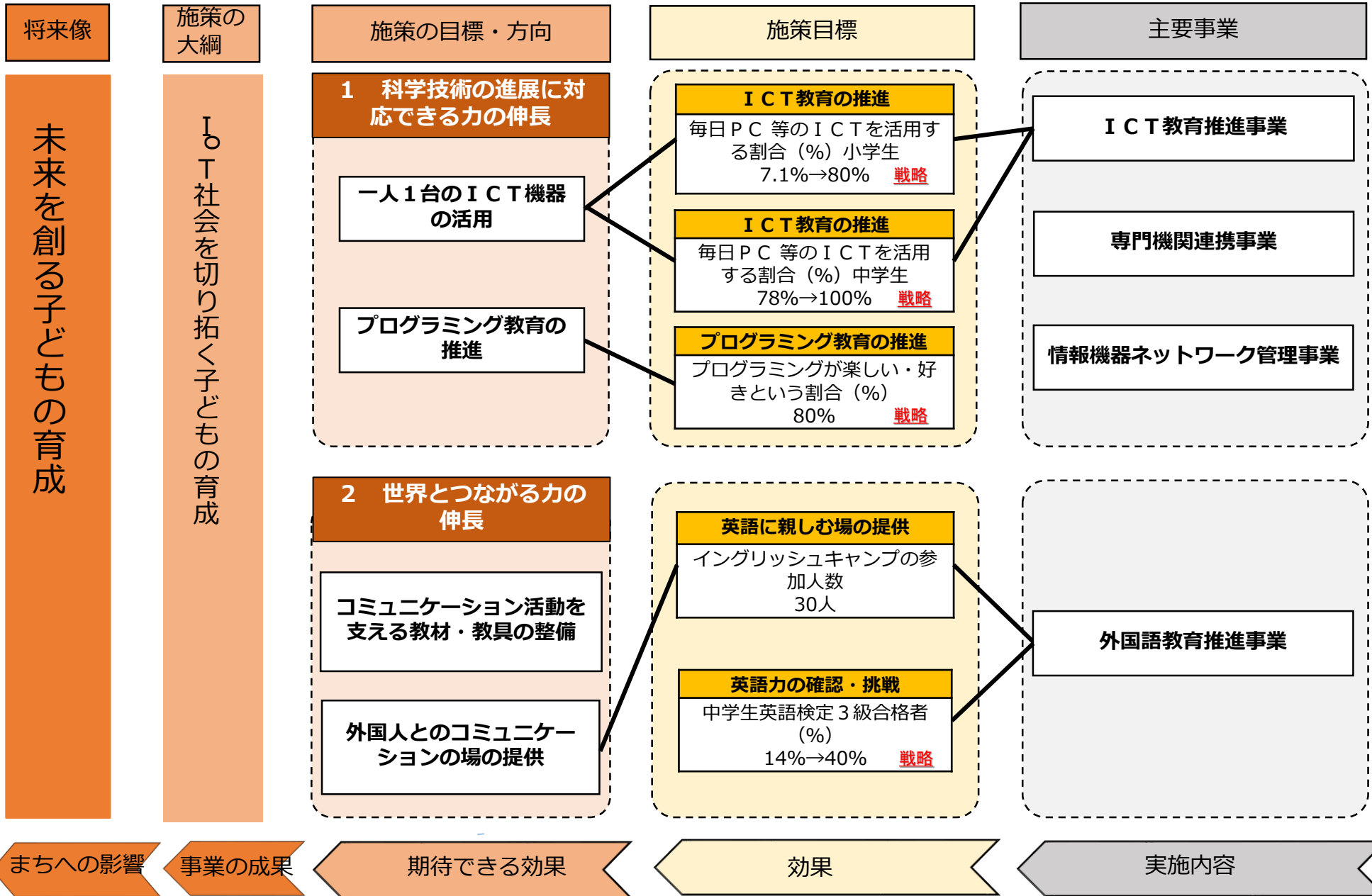
施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|--------------------|------------|------|------|------|------|------|
| ●全国標準学力検査の偏差値(小学生) | | | | | | |
| 96 | | | | | | 102 |
| ●全国標準学力検査の偏差値(中学生) | | | | | | |
| — | | | | | | 102 |

主要事業名

- 学習改善事業
- 学校運営支援事業
- 教育支援事業
- 情報機器ネットワーク管理事業

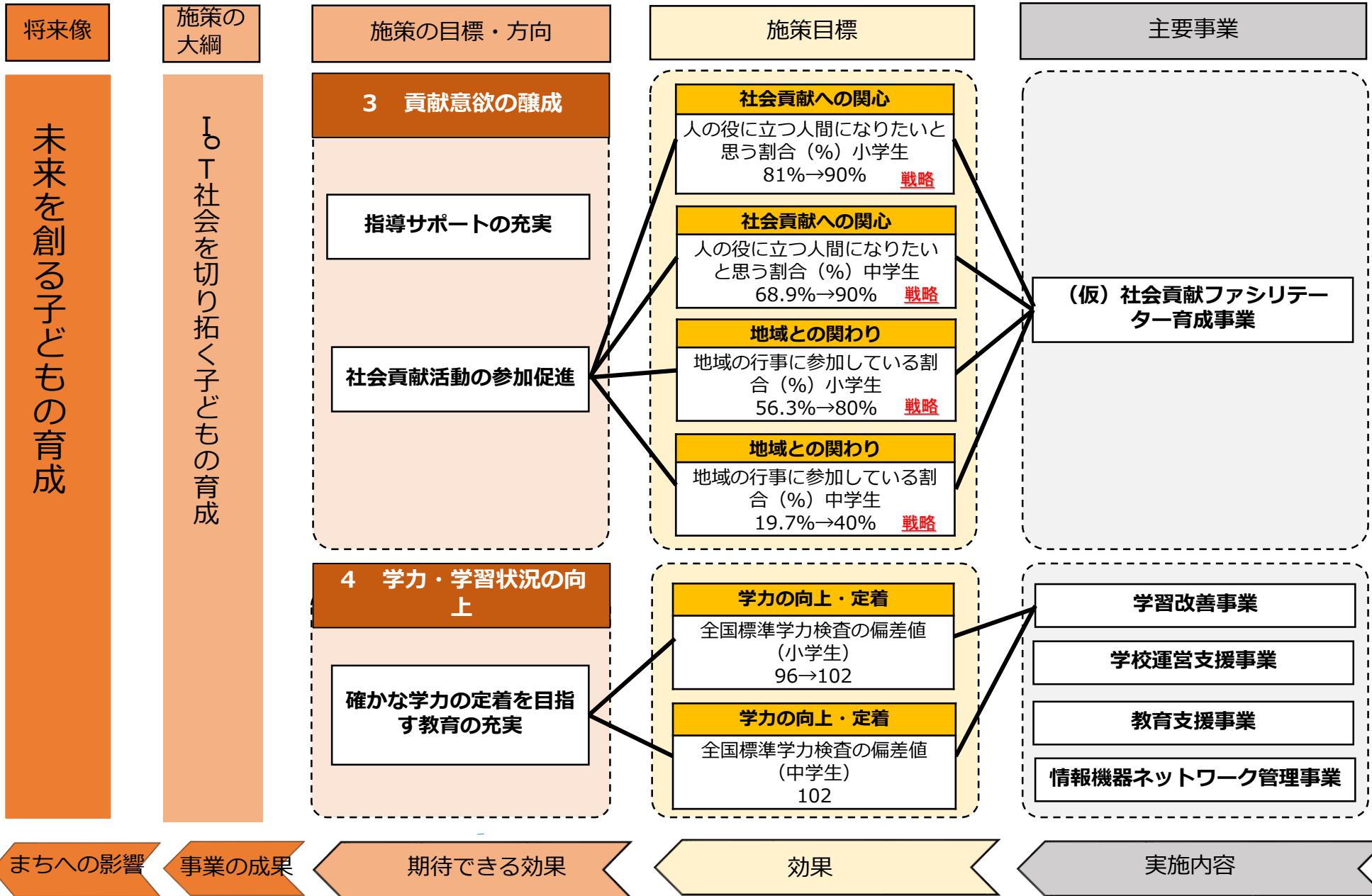
II IoT社会を切り拓く子どもの育成



※ 相関図は主要な項目を結びつけており、他に関連しているものもあります

戦略 = 総合戦略関連事業 **定住** = 定住自立権関連事業 **中枢** = 連携中枢都市圏関連

II IoT社会を切り拓く子どもの育成



※ 相関図は主要な項目を結びつけており、他に関連しているものもあります

戦略 = 総合戦略関連事業 **定住** = 定住自立権関連事業 **中枢** = 連携中枢都市圏関連

第3章 未来を創る子どもの育成

Ⅲ 教育環境の整備・充実

| この分野での変化や課題 | 計画の方向性 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 安全で快適な教育施設の整備 ● 経年劣化による施設の改修 ● 時代に応じた教育施設の整備 ● 遠距離からの通学 ● 発達障害の増加傾向 ● 支援のニーズの高まり ● 専門機関との連携強化 ● 支援体制の整備 ● 登下校の安全対策 ● ウイルスの感染症の拡大防止 ● 新しい学校様式への対応 ● 安全な生活を送るための知識と行動 | <ul style="list-style-type: none"> ● 学校施設の計画的な改修と緊急的な必要性が生じた際での適切な修繕。 ● 時代に即応した教育環境の整備・充実。 ● 学校給食の適切な運営。 ● 通学の負担軽減等のため登下校におけるスクールバス運行等の支援。 ● 特別支援教室の整備と特別支援教育の支援。 ● 町や医療機関・専門関係機関との密な連携による就学の支援体制・相談体制の充実。 ● 「こども家庭相談センター」と関係機関との連携によるサポート体制の教化。 ● 学校施設の安全性の確保、非常時における安全に関わる設備の整備・充実。 ● 登下校時の安全を確保するために学校・家庭・地域で連携した安全対策の実施。 ● 集団感染防止対策及びそのリスクを可能な限り低減するための学校運営の支援。 ● 児童生徒等の健康保持増進に向けた保健管理及び保健教育の推進。 ● 学校生活だけでなく生涯においても安全を守るための能力を身に付けさせる安全教育の促進。 |

1 施設の経年劣化等への対応

| 施策の方向 | 施策目標 | | | | | | | 主要事業名 | |
|------------------|----------------------------|------------|------|------|------|------|------|---|---|
| 1. 学びを支える教育環境の充実 | 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | <ul style="list-style-type: none"> ● 学校施設維持管理業務 ● 社会教育・体育施設及び図書館維持管理業務 ● ICT教育環境整備事業 ● 学校給食運営事業 ● スクールバス運行事業 | |
| | ●長寿命化計画に基づき長寿命化が図られた学校施設 | | | | | | | | |
| | 策定中 | | | | | | | | 3 |
| | ●長寿命化計画に基づき長寿命化が図られた社会教育施設 | | | | | | | | |
| 策定中 | | | | | | | 3 | | |

第3章 未来を創る子どもの育成

Ⅲ 教育環境の整備・充実

2 支援を必要とする児童生徒への対応

施策の方向

1. 特別な支援を必要とする児童生徒への支援
2. 不登校や虐待等の状況にある児童生徒への支援

施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|-------------------|------------|------|------|------|------|-------------|
| ●不登校児童生徒の割合(%)小学校 | | | | | | |
| 0.23 | | | | | | 県平均 を下回る |
| ●不登校児童生徒の割合(%)中学校 | | | | | | |
| 5.14 | | | | | | 県平均 を下回る |

主要事業名

- 特別支援教育支援員の配置
- サポート支援体制事業

3 学校内外での安全確保への対応

施策の方向

1. 安全確保のための環境整備・充実
2. 環境衛生対策

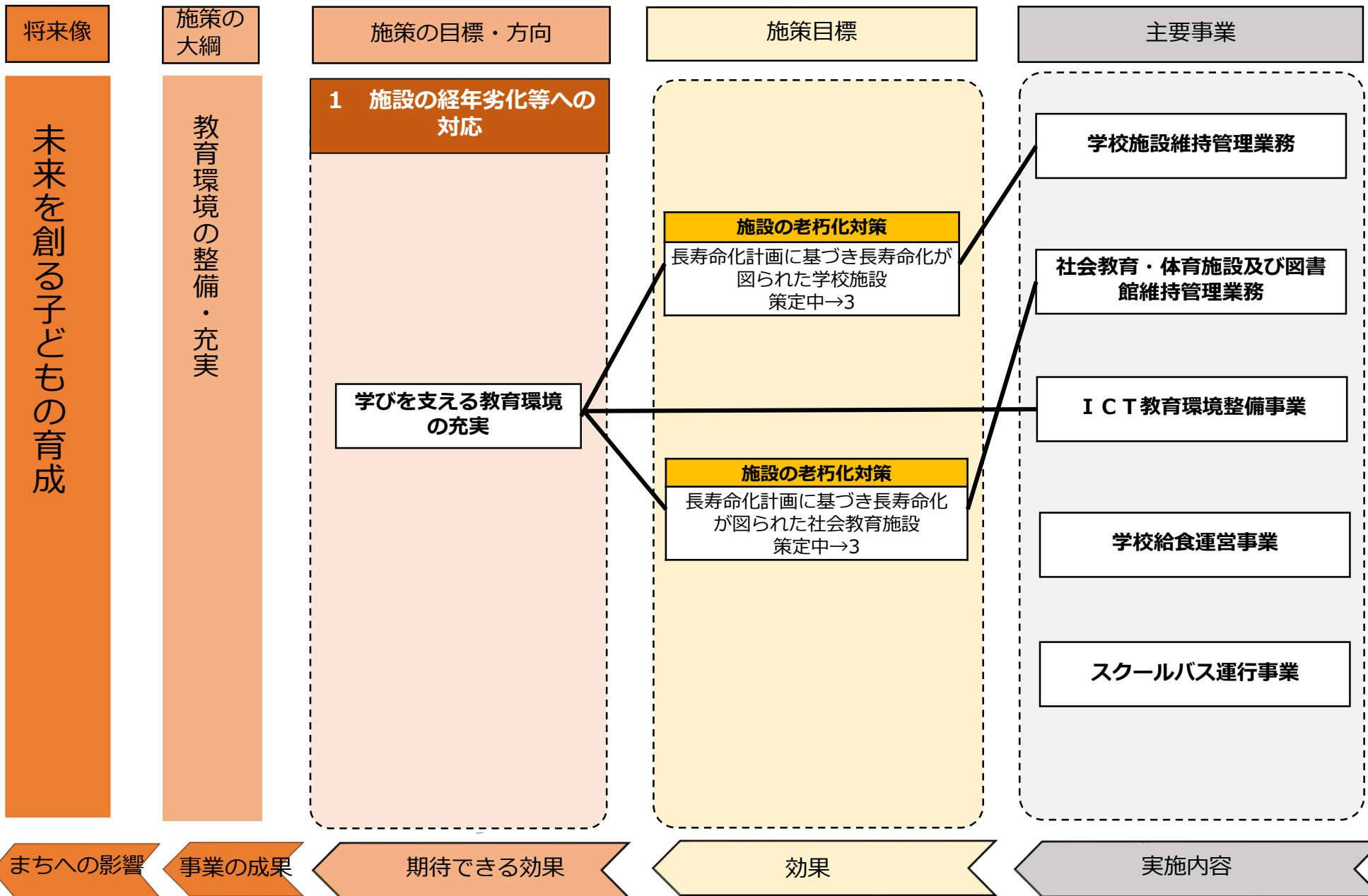
施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|------------------|------------|------|------|------|------|------|
| ●防犯カメラ設置箇所 | | | | | | |
| 4 | 13 | | | | | 31 |
| ●感染衛生用品設置箇所割合(%) | | | | | | |
| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |

主要事業名

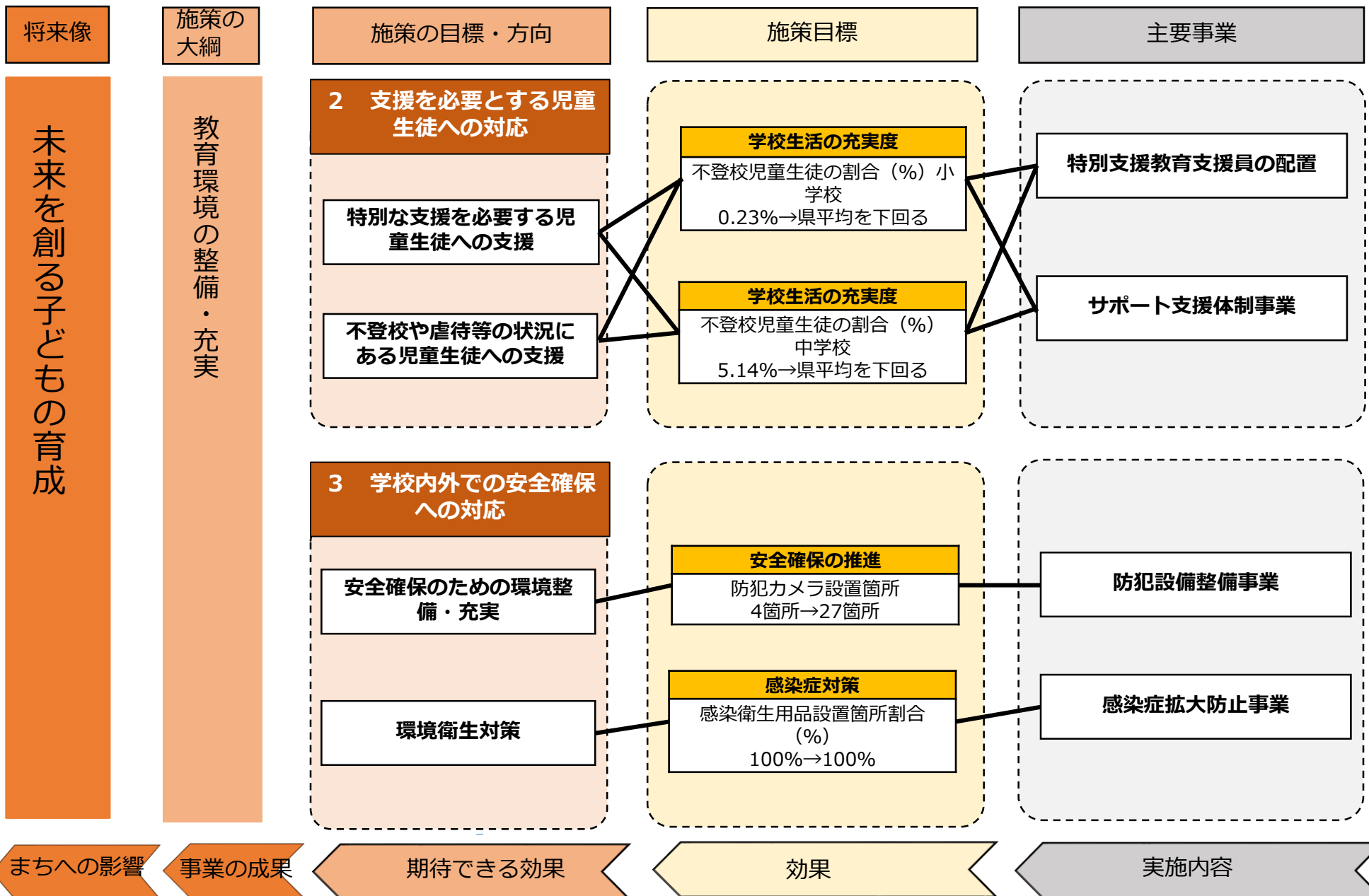
- 防犯設備整備事業
- 感染症拡大防止事業

Ⅲ 教育環境の整備・充実



※ 相関図は主要な項目を結びつけており、他に関連しているものもあります

Ⅲ 教育環境の整備・充実



※ 相関図は主要な項目を結びつけており、他に関連しているものもあります

第3章 未来を創る子どもの育成

IV 安心して子育てできる町

| この分野での変化や課題 | 計画の方向性 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 多様化する保育ニーズ ● ニーズに対応した支援 ● 「小1の壁」の打破 ● 保育システムの見直し ● 子育てシステムの資質向上 ● 幼稚園教諭の資質向上 ● 民間との連携の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ● 「第2期 聖籠町子ども・子育て支援事業計画」（2020年3月策定）に基づき子ども育て支援事業を総合的に推進します。 ● 親子の交流活動の充実及び世代間のネットワーク化を図っていく。 ● 小学校児童が放課後等において安全・安心に過ごすことのできる環境を充実を図っていく。 ● 子育てニーズに適合した新たな子育てシステムを構築し、2022年度からの開始を目指す。 ● 民間と町のサービスを重複しないしくみとし、保育士などの人材確保に努めていく。 ● 民間と町の協力連携を強化し相互に持続可能な財政運営に努めていく。 ● 言語・数・形・運動・文化等への興味・関心を喚起する遊びの提供に係る研修を実施します。 ● 子どもの成長を円滑に発展させるアプローチカリキュラムとスタートカリキュラムを構成します。 ● 町幼児教育支援センターが核となって家庭及び地域に対し幼児教育の重要性について啓発活動を行います。 ● 町幼稚園と民間保育施設とが切磋琢磨を促す連携体制を構築していく。 |

1 多様な保育ニーズへの対応

| 施策の方向 | 施策目標 | | | | | | | 主要事業名 |
|--|----------------------|------------|------|------|------|------|------|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. ニーズに対応した子育て支援 2. 子育てシステムの再構築 3. 幼児教育の充実 | 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | <ul style="list-style-type: none"> ● 放課後子ども総合プラン構築 ● 子育てシステム支援事業 ● 幼児教育支援センター運営事業 |
| | ● 保育所等における待機児童数 | | | | | | | |
| | 0 | | | | | | 0 | |
| | ● 保護者アンケートの結果の満足度(%) | | | | | | | |
| | 71.1 | | | | | | 80.0 | |

第3章 未来を創る子どもの育成

IV 安心して子育てできる町

2 児童虐待への対応

施策の方向

1. 町子ども家庭相談センターの機能強化

施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|------------|------------|------|------|------|------|------|
| ●相談実件数 | | | | | | |
| 399 | | | | | | 400 |

主要事業名

- 聖籠町要保護児童対策地域協議
- 転入時訪問
- 子どもソーシャルワーカーによる定期訪問

3 就学支援体制の充実

施策の方向

1. 就学援助
2. 育英資金貸与

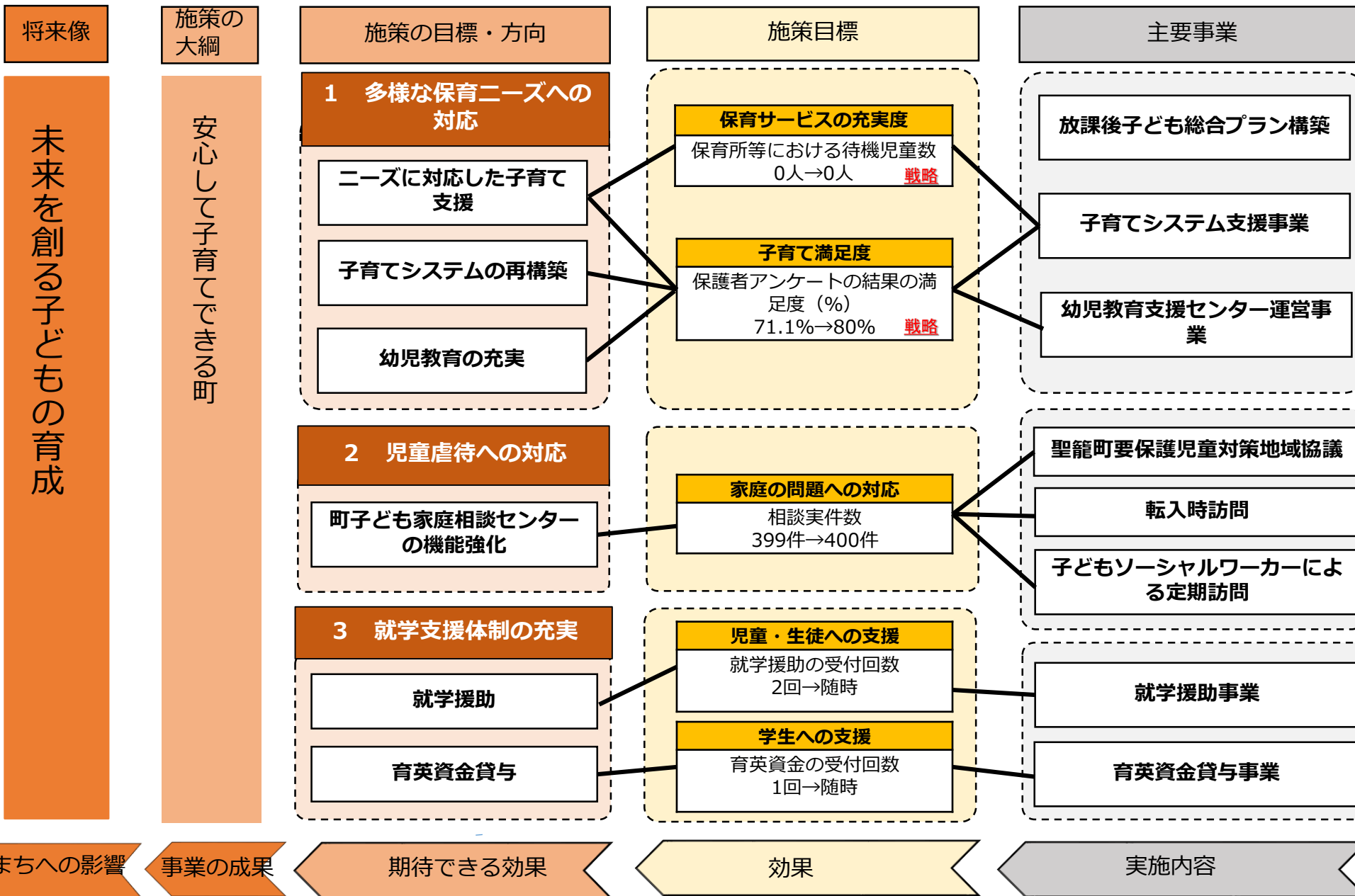
施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|------------|------------|------|------|------|------|------|
| ●就学援助の受付回数 | | | | | | |
| 2 | 2 | | | | | 随時 |
| ●育英資金の受付回数 | | | | | | |
| 1 | 1 | | | | | 随時 |

主要事業名

- 就学援助事業
- 育英資金貸与事業

IV 安心して子育てできる町



※ 相関図は主要な項目を結びつけており、他に関連しているものもあります

戦略 = 総合戦略関連事業 **定住** = 定住自立権関連事業 **中枢** = 連携中枢都市圏関連

第3章 未来を創る子どもの育成

V 人生100年時代の学び

| この分野での変化や課題 | 計画の方向性 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 生涯学習機会の継続提供 ● 多様化する学習ニーズ ● 指導者・後継者の育成 ● 図書館サービスの充実 ● 図書館の利用促進 ● 青少年部署間の連携強化 ● メディアに対する意識改革 ● 文化財の周知徹底 ● 文化の創造・遺産の保存 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 町民の多様なニーズに応えていくため、学習・スポーツに対する関心、意欲を高め、多様で継続的な活動を促進するとともに、成果を生かせるような場・機会の充実に努めていく。 2. 学校・家庭・地域・企業・NPOなどとの連携強化と活動支援の推進に努めていく。 3. 「地域社会の情報拠点」として図書館の充実に努めるとともに、幅広い年代の多様な情報ニーズに対応するため、デジタル資料を含め広く資料の充実を図っていく。 4. 館内の設備等を有効活用し、ニーズに即した事業やサービスを展開し図書館の利用を促進し、こども園や小中学校との連携、家庭・地域ボランティアと協働により、機能と運営の充実に努めていく。 5. 青少年に関する組織間での情報共有、学校・家庭・地域との連携を推進し、非行防止ネットワークの構築に努めていく。 6. 町民の芸術文化活動の支援し、発表の機会・場の充実に努めていく。 7. 文化的遺産の保存管理及びその所有者への支援保護の体制づくりの推進に努めていく。 |

1 生涯学習の展開

| 施策の方向 | 施策目標 | 主要事業名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|------------|------------|-------|-------|-------|------|------|----------------|--|--|--|--|--|--|----|--|----|----|-----|-----|-----|------------------|--|--|--|--|--|--|------|--|------|------|------|------|------|--------------------|--|--|--|--|--|--|-------|--|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|--|--|--|--|--|--|-----|--|------|------|------|------|------|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯学習の展開 2. 図書館の充実 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>2019 基準</th> <th>2020 基準</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="7">●生涯学習活動団体数(団体)</td> </tr> <tr> <td>91</td> <td></td> <td>94</td> <td>97</td> <td>100</td> <td>103</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td colspan="7">●生涯学習事業参加者満足度(%)</td> </tr> <tr> <td>95.7</td> <td></td> <td>95.8</td> <td>95.8</td> <td>95.9</td> <td>95.9</td> <td>96.0</td> </tr> <tr> <td colspan="7">●地域学校協働本部サポーター数(人)</td> </tr> <tr> <td>1,612</td> <td></td> <td>1,680</td> <td>1,760</td> <td>1,840</td> <td>1,920</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td colspan="7">●人口一人当たりの貸出点数(点)</td> </tr> <tr> <td>9.9</td> <td></td> <td>10.1</td> <td>10.3</td> <td>10.5</td> <td>10.7</td> <td>11.0</td> </tr> </tbody> </table> | 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | ●生涯学習活動団体数(団体) | | | | | | | 91 | | 94 | 97 | 100 | 103 | 107 | ●生涯学習事業参加者満足度(%) | | | | | | | 95.7 | | 95.8 | 95.8 | 95.9 | 95.9 | 96.0 | ●地域学校協働本部サポーター数(人) | | | | | | | 1,612 | | 1,680 | 1,760 | 1,840 | 1,920 | 2,000 | ●人口一人当たりの貸出点数(点) | | | | | | | 9.9 | | 10.1 | 10.3 | 10.5 | 10.7 | 11.0 | <ul style="list-style-type: none"> ● 企業・団体等との連携 ● 指導者・後継者育成 ● 町民ニーズ調査の実施及び反映 ● 高齢者学級 ● 本に親しめる環境の整備 |
| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ●生涯学習活動団体数(団体) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 91 | | 94 | 97 | 100 | 103 | 107 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ●生涯学習事業参加者満足度(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 95.7 | | 95.8 | 95.8 | 95.9 | 95.9 | 96.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ●地域学校協働本部サポーター数(人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1,612 | | 1,680 | 1,760 | 1,840 | 1,920 | 2,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ●人口一人当たりの貸出点数(点) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9.9 | | 10.1 | 10.3 | 10.5 | 10.7 | 11.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

第3章 未来を創る子どもの育成

V 人生100年時代の学び

2 青少年健全育成の推進

施策の方向

1. 健全育成体制の充実

施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|------------------------------|------------|------|------|------|------|------|
| ●青少年健全育成実施事業数 | | | | | | |
| 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 | 4 |
| ●放課後子ども対策事業(週末体験くらぶ)の参加者数(人) | | | | | | |
| 501 | | 540 | 590 | 630 | 670 | 720 |

主要事業名

- 社会環境整備・充実事業
- 青少年非行防止連携事業
- 青少年健全育成事業
- 放課後子ども対策事業

3 文化の振興

施策の方向

1. 文化の創造・遺産の保存

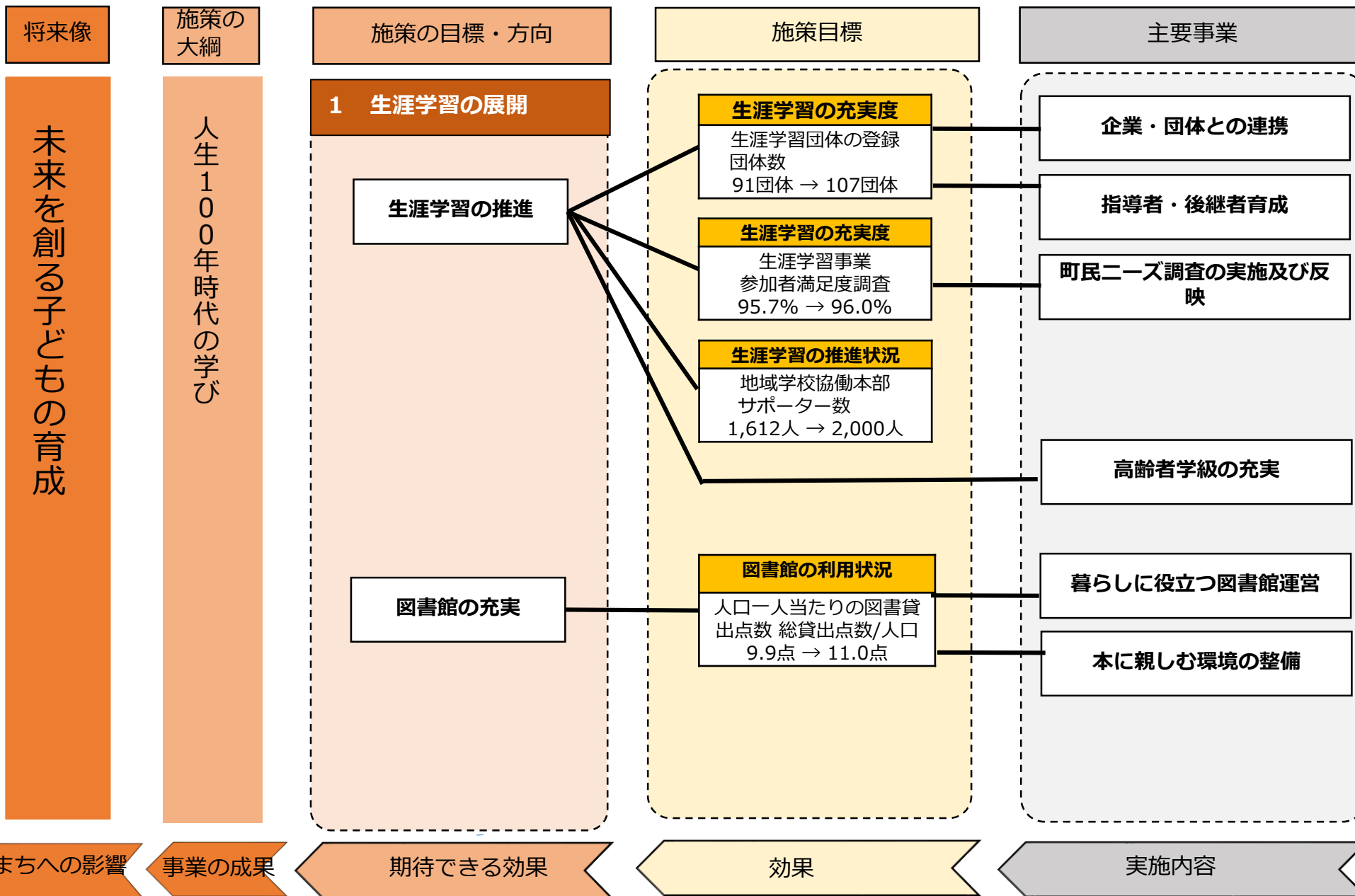
施策目標

| 2019 基準 | 2020 基準 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 |
|-----------------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ●文化会館事業の来場者数(人) | | | | | | |
| 3,666 | | 3,890 | 4,320 | 4,650 | 5,030 | 5,400 |
| ●民俗資料館利用者数(人) | | | | | | |
| 315 | | 325 | 336 | 347 | 358 | 370 |

主要事業名

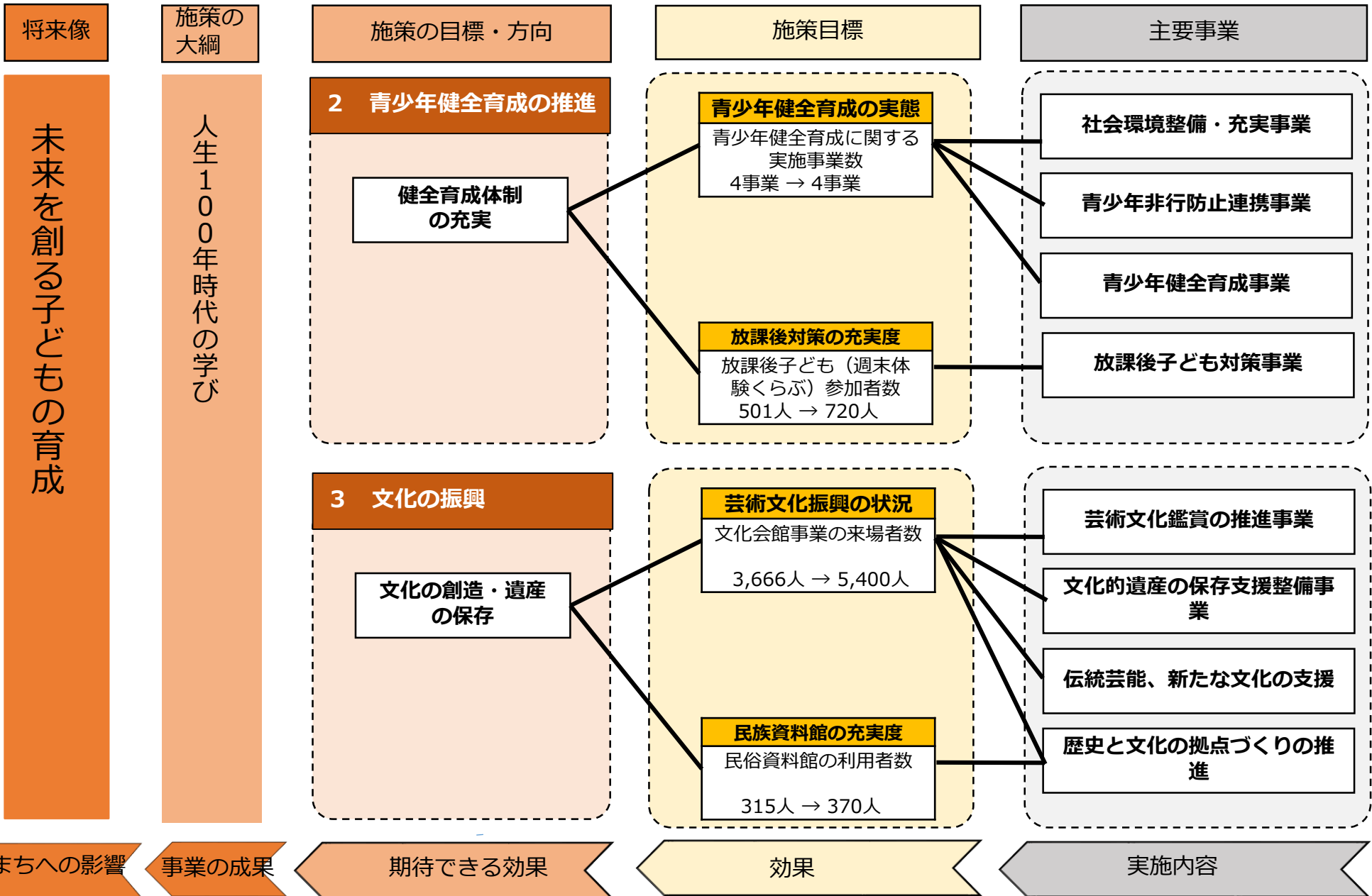
- 芸術文化鑑賞の推進事業
- 文化的遺産の保存支援整備事業
- 伝統芸能、新たな文化の支援
- 歴史と文化の拠点づくりの推進

V 人生100年時代の学び



※ 相関図は主要な項目を結びつけており、他に関連しているものもあります

V 人生100年時代の学び



※ 相関図は主要な項目を結びつけており、他に関連しているものもあります

戦略 = 総合戦略関連事業 定住 = 定住自立権関連事業 中枢 = 連携中枢都市圏関連